

龍源寺報

令和2年 春彼岸号

臨濟宗・妙心寺派	住職 松原信樹
佛母寺住職 松原信樹	正福寺住職 松原行樹
TEL	3451-1853
FAX	3451-6094

振込 00160-0-104918 東京都港区三田5丁目9-23 (郵便番号 108-0073)

Email: info@ryugenji.com URL: http://www.ryugenji.com

春彼岸に思う

龍源寺 松原 信樹

新型コロナウイルス (COVID-19) の感染拡大が騒がれている。困難な問題解決のために、多くの研究者達によって研究がなされている。そこには、物事の真理を把握して、明るく豊かな社会を作るという高貴な研究者達の精神が宿っている。しかし、一旦、科学的探求なるものはき違えてしまうと、人間には奢りがでてきてしまうような気がする。例えば、全てのものは、科学的に説明することができて、自分の思うままに把握できるものと妄想し始める。しかし、それが根拠のない妄想であることは言うまでもない。人間は、存在する世界の中に他の生き物と一緒に産み落とされて、この今を生きている。

今回の新型コロナウイルス (COVID-19) の感染拡大の事でも、分からないことが多い。また、この地上から紛争や自然災害などを防ぐことはできず、人間の運命は科学的予測とは無関係な事であることは、恐らく誰もが心得ていて、さらに政治、経済の動向に至っては、私達が日々経験していることであろう。よく「天気予報が当たらず」なんて言葉を耳にするが、「天気

なんだから当たらずにいい」と私は思ってしまう。物事の解明とは、広大な世界のほんの一部を人間の知性によって整理したにすぎない。「僅かな違いが、天と地ほど懸け離れたものとなってしまふ (毫釐有差、天地懸隔)」(『信心銘』) とあるように、物事は心がけ次第で、天にもなり地にもなる。おそらく、このような事態こそが現代の私達が直面している問題なのだろう。もちろん、科学は負の面ばかりでなく正の側面も多くあるし、私達はそれらを受容して豊かな生活を送らせていただいている。私達はその正しい側面を維持し、発展させ、よりよい生き方を探求していかなければならない。わからないということが前提にある中で、謙虚に生きていくことがよりよい生き方の道しるべになるかもしれない。先師・松原泰道師がどこかの法話で話した「人間は万物の霊長であるなんて思わない方がいい」という言葉が、私のところに深く響き渡っている。色々考えることもあるが、「般若(『仏の智慧』)の上に立って見るならば無駄な努力などない」(般若上無虚棄底工夫) (『大慧禪師語録』) という言葉がある。春彼岸を迎え、努力を惜しまず、日々精進していきたいと思えます。

柳 緑

春彼岸を迎えます。皆さまいかがお過ごしでしょうか。

花 紅

新型コロナウィルスの感染拡大の終息と罹患されている方々の一日でも早い回復

を心よりお祈り申し上げます。▼今回の

彼岸会は、本堂にお集まりいただいた

の読経は中止し、外階段を使って外で

順次お焼香をお願い致します。午前十

一時より読経時間は約二十分です。御

来山いただけるお檀家さまは、その間

にお願い申し上げます。御来山できな

い方は、ご連絡いただければ、当日、

先祖代々のお名前を回向にて読み上げ

させていただきます。決して無理のな

いようをお願い申し上げます。又、ち

らし寿司の出齋を中止にします。した

がって、前日のお野菜の刻みはござい

ません。▼四月十三日より一週間、四国

東教区へ巡教にかけます。香川県、

徳島県を巡ります。地方の風土に合わ

せその場面、場面の情景をお話しの中

で創り上げていくことは、先日、龍源

寺で行われた寄席で柳家さん喬師匠の

お話しを聞いて感じたことです。大変勉強になりました。私も来年で五十才

になります。祖父の泰道老漢が長寿

だったため、長寿が普通のように感じ

ていましたが、思い返すと彼なりに健

康には気をつかっていました。健康に

気をつかいながら、一日一日を大切に

生きていきたいと思う日々です。▼祖母

は、二月に百四才になりました。先日

化粧室で転倒し、約三週間の入院を経

て退院し元気になっております。やはり

家がいいのでしょうか。病院に居た時

とは違い顔色も良くなりました。祖母

には、いるだけで尊い存在ですので、

長生きしてもらいたいと思います。主

治医の先生に感謝しています。母は祖

母のことがあったせいか、二月に少し

体調を崩していましたが、今は元気に

しています。家内は、龍源寺の仕事と

娘の瑞樹のことで毎日忙しくしていま

す。先日、玄関にひな人形を飾りまし

た。結構、華やかになるものですね。

男三人兄弟で育った私には新鮮でした。

今年四才になる娘は、四月から幼稚園

生活が始まります。私は、仕事のため

入園式には行けないのが残念ですが、

春から始まる新しい生活を楽しみにし

ています。きっと、私も幼稚園の送り

迎えをすることでしょう。▼お正月の祈

禱会で転読する『大般若経』を写経し

ています。六百巻のうちの三百巻まで

あと少しになりました。ようやく半分

です。写経会の皆さまも大変熱心です。

このようなご縁をいただけて本当にあ

りがたいと思っています。▼先日、初め

て音楽葬を龍源寺で行いました。宗教

を言葉で説明をしていくと、説明ので

きない筆舌に尽くしがたいところがあ

うしてもでてしまいます。そういった

ところ覆うことができるのは、音楽や

美術などの芸術のなせる技なんだと改

めて思いました。とても素晴らしいお

葬式でした。法要を執り行う場合、エ

レベーターがあり、一階の玄関ホール

が使えますので、大変便利になりました。

皆さま、安心して御来山ください。

(信樹)

経蔵寄付

金十万円 佐藤美代子殿

ありがとうございます

※大変貴重なご寄付をありがとうございました。龍源寺の周囲が再開発される中、龍源寺を地域の文化資源の一つとして考え、先代から引き続き、境内整備に力を注いで参りたいと思います。未熟者ですが、今後とも宜しくお願ひ申し上げます。

松原信樹

春彼岸会

一、三月二十日（金曜日・春分の日）

午前十一時より

- ・ご家族そろってお参りください。
 - ・駐車場はありません。
- 南北線をご利用ください。

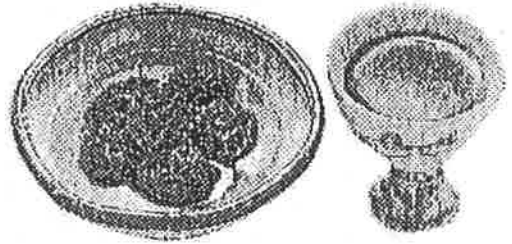
お願い

※新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、本年の春彼岸の法要は、外階段を使つて、外からのお焼香をお願い致します。午前十一時より、読経時間は二十分です。その間にご来山下さい。

【味覚歳時記】

梅酒

松原静子



おいしい梅酒を作るには、いい梅を選ぶことが大切です。傷がなく、新鮮で、小さめの青い梅。

梅一^{キロ}・氷砂糖一^{キロ}・ホワイトリカー（三十五度）一^{リットル}

梅はよく洗って、一粒ずつふきます。熱湯消毒したビンに梅と氷砂糖を入れ、その上にホワイトリカーを注ぎます。ビンは、市販さ

れている梅酒用のものでも、空いている酒ビンでもかまいません。

一年間は、そのまま涼しいところに寝かせておき、梅の実も一年後には取り出しておきましょう。

ホワイトリカーの代わりに、ブランデーでつけても、こくのある梅酒ができます。

梅酒は何年たっても腐らず、わが家には、二十年前に漬けたものがあります。トロツとしたまろみのある味で、おいしいですね。

梅のほかにも、あんず、かぼす、山ぶどうでも、同じ要領と分量で、お酒が作れます。季節ごとの、いろいろな果実酒を楽しんでみてはいかががでしょうか。